

授業科目 靴型装具学

【担当教員名】 阿部 薫、笹本 嘉朝		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
			○	◎	
【概要・一般目標：GI0】 靴型装具の種類、適応、構造、製作方法について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 足の構造と機能について説明できる。 2. 靴型装具の種類・靴の補正方法について説明できる。 3. 靴型装具の構成部品について説明できる。 4. 靴型装具の適応について説明できる。 5. 靴型装具および足底装具の設計と製作法について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	足の構造			1	講義
2	足の機能			1	講義
3	靴型装具（足部と靴の対応、靴の補正と靴型装具）			2	講義
4	靴型装具（靴の外部からの補正、靴の内部での補正）			2	講義
5	靴型装具（靴インサート・ふまず支え、靴形装具の適応）			3, 4	講義
6	靴型装具（靴型装具の設計・製作法）			5	講義
7	靴型装具（足底装具の設計・製作法）			5	講義
8	靴型装具（靴の補正・チェックポイント）			2	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		装具学 第4版	日本義肢装具学会 子・高嶋孝倫 編 他	監修、飛松好 医歯薬出版	2013・6,200円＋税・ISBN9784263214183
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席、レポート、筆記試験の結果を総合的に評価する。			【履修上の留意点】 実習科目とあわせて進めるため、本科目と靴型装具学実習の相互理解が重要である。		